

令和 4 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	森林の保全・整備				予算施策コード	ns11	
担当部局名	農林水産部	森林局	森林整備課	評価責任者	課長 俊成 秀樹	連絡先	4162

1 施策の内容

施策の目標	間伐の推進を通じて、県土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、木材をはじめとする林産物の供給等の森林の有する多面的機能が将来にわたって十分に発揮されることを目指していることから、本施策においては間伐実施面積を目標としている。
-------	--

これまでの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・山地災害から県民の生命・財産を守るとともに、森林の持つ公益的機能の発揮を図るため治山事業や造林事業を実施している。 ・平成17年度から森林環境税を導入し、「森をつくる」「木をつかう」「森とくらす」の3つの分野で事業を実施。 ・平成26年度から「林業躍進プロジェクト」を開始し、主伐の計画的・段階的な導入と伐採後の適切な再生林を図る。 ・平成28年度に「えひめ森林・林業振興プラン」を策定し、健全な森林づくりと県産材の利用拡大に努める。 ・令和元年度に「第2期林業躍進プロジェクト」を開始し、更なる主伐・再生林の推進を図る。
-----------	--

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	間伐実施面積の累計				B						
選択理由	森林は様々な公益的機能のほか、木材の生産機能の発揮も求められており、これら森林の持つ多面的機能を高度に発揮するため、森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法に基づく特定間伐等及び特定母樹の増殖の実施の促進に関する基本方針においても令和12年度までの10年間に間伐の目標面積は、13,000haと定めている。				選択理由						
算定方法	間伐実施面積の累計				算定方法						
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	指標の種類(プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係		指標の種類(ストック/フロー)		指標の種類(プラス/マイナス)	

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	ha		%			%	千円					
2年度	98000	81427	83.1%			-	4,721,330	2,401,733	513,492	1,806,105	5,192,891	341,016
3年度	98000	85986	87.7%			-	4,275,877	2,008,932	517,668	1,749,277	4,841,834	266,805
4年度	98000	90697	92.5%			-	9,648,210	4,228,967	608,725	4,810,518	7,645,450	271,096

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	林業の採算性が低い中、森林の整備を森林所有者のみに依存することは、困難である。また、森林に対する県民のニーズの多様化により森林は「木材生産の場」のほか、「水源かん養」や「国土の保全」、「保健休養の場」さらには近年「地球温暖化問題の対応」として、二酸化炭素を吸収・固定する役割などの認識が高まってきている。これらの機能の恩恵にあずかる受益者が、不特定多数であることから、県の関与の必要性がより一層高くなってきている。									
高い												
成果指標A		説明	造林事業や治山事業などの国庫補助の既存事業に加えて、平成17年度からは森林環境税を活用した本県独自の単独事業を実施しているが、林業の採算性悪化から、間伐実施面積は目標の8割程度で横ばいである。									
成果動向	横這い		平成26年度から林業躍進プロジェクト、令和元年度からは第2期林業躍進プロジェクトを開始し、計画的な主伐と再生林の実施を図っているが、林業従事者が限られる中で、間伐と主伐の両立を可能とする担い手の確保・育成や生産性の向上、また、エリートツリーを活用した一貫型施業による低コスト化が課題となっている。									
成果向上余地	成果向上が可能											
成果指標B		説明										
成果動向												
成果向上余地												
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.22	順調・向上			成果向上余地	1.65	成果向上が可能			

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

予算施策名 ns11 森林の保全・整備

1 林業成長産業化総合対策事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地为小 さい									
指標種類1	指標名称1	単位	計画	10061	10661	11261				予算	事業費計	731,918	471,488	973,219	評価	事業の着実な実施により、間伐による増産は順調であるが、国の当初予算及び補正予算の動向に連動するため、向上の余地は小さい。											
成果	+ ストック	当事業間伐実施面積の累計	ha	実績	10262	10525					10838	国費	681,120	417,515					919,730	400,679							
				達成率	102.00%	98.72%					96.24%	その他	50,000	50,000					50,000	50,000							
				計画	600	600					600	県費	798	3,973					3,489	6,834							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	600	600	600					決算			事業費計					727,393	469,212	660,544	見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3		
活動	+ 70-	当事業間伐実施面積	ha	実績	234	263													313	国費	676,595					415,787	607,419
				達成率	39.00%	43.83%				52.17%					その他	50,000	50,000	50,000									
				計画											県費	798	3,425	3,125									
指標種類3	指標名称3	単位	計画							人役																	
実施 期間	H21	終期	事業の概要																								
			県産材の増産による関連産業の振興を図るため、国の林業成長産業化総合対策事業及び合板・製材・集成材国際競争力強化対策事業を活用し、川上から川下に至る総合的な支援を実施することにより、効果的かつ効率的な間伐の実施を図る。																								

2 造林間伐促進費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり									
指標種類1	指標名称1	単位	計画	80	80	80				予算	事業費計	960,562	909,671	2,304,181	評価	実績は横ばいではあるが、搬出間伐を必要とする森林は未だ多く、新たな森林管理システム等他事業をうまく活用すれば、一定の成果向上は期待できる。											
成果	+ 70-	搬出間伐の割合	%	実績	95	92					95	国費	675,062	641,319					1,648,413	405,484							
				達成率	118.75%	115.00%					118.75%	その他							67,000								
				計画	2500	2500					2500	県費	285,500	268,352					655,768	169,285							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	2500	2500	2500					決算			事業費計					1,601,519	1,640,741	1,649,095	見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3		
活動	+ ストック	間伐実施面積	ha	実績	2022	2003													1778	国費	1,150,853					1,180,342	1,189,003
				達成率	80.88%	80.12%				71.12%					その他	1,368											
				計画											県費	449,298	460,399	460,092									
指標種類3	指標名称3	単位	計画							人役																	
実施 期間	S21	終期	事業の概要																								
			木材の増産に資する搬出間伐の促進により、林業の活性化を図るとともに、森林の適正な管理、多様な森林の造成等に寄与する森林施業への支援を行い、森林の持つ公益的機能の高度発揮を図るための事業																								

3 林道整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上す る									
指標種類1	指標名称1	単位	計画	17	17	17				予算	事業費計	1,118,836	1,063,288	2,167,031	評価	本事業の実施により効果的な森林整備の推進が期待できる。このことから、今後とも、森林整備に直結する林道の整備を推進すべく、国に対し予算確保を強く要望していく。											
成果	+ 70-	林内道路密度	m/ha	実績	17	17					17	国費	703,861	643,225					1,211,923	579,979							
				達成率	100.00%	100.00%					100.00%	その他	71,000	92,116					80,950	58,380							
				計画	750	760					814	県費	343,975	327,947					874,158	315,662							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	750	760	814					決算			事業費計					1,073,653	1,051,246	1,335,044	見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3		
成果	+ 70-	森林整備面積	ha	実績	750	760													814	国費	678,174					637,579	754,058
				達成率	100.00%	100.00%				100.00%					その他	71,015	88,426	80,630									
				計画	7063	7491				7500					県費	324,464	325,241	500,356									
指標種類3	指標名称3	単位	計画	7063	7491	7500				人役																	
活動	+ 70-	林道整備延長	m	実績	7063	4966																					
				達成率	100.00%	66.29%					100.00%																
実施 期間	S30	終期	事業の概要																								
			適正な森林施業を推進し、森林経営の合理化、公益的機能の高度発揮、森林資源の質的充実及び有効利用を図るために必要な基幹的林道を開設し、直接森林施業に必要な林道の開設・改良及び舗装を実施する経費である。																								

4 広域林道整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上する													
指標種類1	指標名称1			単位	計画	10	10	7	/	予算	事業費計	172,350	259,970	323,430	275,300	評価	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上する												
成果 + 70-	林内道路密度	m/ha	実績	10	10	7	国費	109,332			167,018	220,342	177,840	本事業の実施により地勢等地理条件の悪い森林地帯における効果的な森林整備の推進が期待できることから、今後とも、国に対し予算確保を強く要望しつつ、本事業の早期完成に努めるものとする。																	
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他	13,250			9,500	8,500	12,350																		
			計画	12	12	7	県費	49,768			83,452	94,588	85,110																		
指標種類2	指標名称2			単位	計画	12	12	7			決算	事業費計	172,350		253,370					203,715	見直し 方向性	このまま継続									
成果 + 70-	森林整備面積	ha	実績	12	12	7	国費	109,332				162,266	135,100		方向1					このまま継続											
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他	13,250		9,500		8,095	方向2																		
			計画	1250	1250	240	県費	49,768		81,604		60,520		方向3																	
指標種類3	指標名称3			単位	計画	1250	1250	240		人役		2.4																	1	1.8	令和5年度は3路線の整備を行う。当該事業は令和2年度から6年度までの5ヶ年の第四期計画に則して実施している
活動 + 70-	林道整備延長	m	実績	707	919	240	人件費	16,239		6,050		10,748																			
			達成率	56.56%	73.52%	100.00%	事業の概要																								
			初期	終期	緑資源機構の廃止(H19)に伴い県へ移管された林道の開設等の事業であり、林業を基軸とする地域の振興等の総合的な開発に資する基幹林道と位置づけられた路線を整備計画に基づき実施するものである。																										
実施 期間	H20																														

5 県単林道整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上する													
指標種類1	指標名称1			単位	計画	23	23	30	/	予算	事業費計	58,007	58,007	58,007	58,007	評価	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上する												
成果 + 70-	林内道路密度	m/ha	実績	23	23	30	国費							国補事業の採択要件に満たない林道整備を補う本事業に対する要望は依然として強く、今後とも効果的な森林整備の推進が期待できる。																	
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他																								
			計画	27	27	34	県費	58,007			58,007	58,007	58,007																		
指標種類2	指標名称2			単位	計画	27	27	34			決算	事業費計	50,684		56,820					54,507	見直し 方向性	このまま継続									
成果 + 70-	森林整備面積	ha	実績	27	27	34	国費													方向1					このまま継続						
			達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他								方向2																
			計画	350	400	428	県費	50,684		56,820		54,507	方向3																		
指標種類3	指標名称3			単位	計画	350	400	428		人役		0.9																	1.2	1.1	令和5年度当初予算で、7路線の開設、改良を実施する。
活動 + 70-	作業道整備延長	m	実績	350	491	382	人件費	6,090		7,260		6,569																			
			達成率	100.00%	122.75%	89.25%	事業の概要																								
			初期	終期	国庫補助事業に採択されない作業道開設や改良等を行い、効果的な路網ネットワークを構築することにより、森林整備と林業経営の合理化を図り、森林の公益的機能の高度発揮と地域の振興に資する経費である。																										
実施 期間	S25																														

6 森林整備推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余地あり													
指標種類1	指標名称1			単位	計画	80	80	80	/	予算	事業費計	141,768	56,717	56,717	0	評価	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余地あり												
成果 + 70-	搬出間伐の割合	%	実績	94	87	95	国費	63,265						森林の公益的機能の高度発揮には必要ではあり、森林整備の普及活動を続ければ、一定の成果向上は期待できる。																	
			達成率	117.50%	108.75%	118.75%	その他	78,503			56,717	56,717	0																		
			計画	99	99	99	県費																								
指標種類2	指標名称2			単位	計画	99	99	99			決算	事業費計	140,828		56,098					56,442	見直し 方向性	統合									
活動 + 70-	自伐林家支援事業実施面積	ha	実績	93	109	68	国費	63,265												方向1					統合						
			達成率	93.94%	110.10%	68.69%	その他	77,563		56,098		56,442	方向2																		
			計画	115	115	115	県費											方向3													
指標種類3	指標名称3			単位	計画	115	115	115		人役		2		2																2	R5から森林の多面的機能の向上につながる森林整備支援について事項統合
活動 + 70-	未整備森林再生実施面積	ha	実績	30	39	53	人件費	13,532		12,100		11,942																			
			達成率	26.09%	33.91%	46.09%	事業の概要																								
			初期	終期	「えひめ農林水産業振興プラン2021」に基づき、森林が持つ地球温暖化防止や県土保全機能等の高度発揮を図るため、国庫補助事業の対象とならない森林所有者自ら実施する施策等に対する支援し、同プラン目標達成に資するための事業																										
実施 期間	H20	R6																													

7 集落等山地災害危険地区整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい
指標種類1	指標名称1			単位	計画	79.3	84.4	89.6		事業費計 国費 その他 県費	40,000	40,000	40,000	40,000	評価 継続的な事業実施により、山地災害危険地区の解消が図られるとともに、森林の整備・保全が推進され、土砂流出防止機能等が向上している。			
成果	+	ストック	整備対象地区に対する整備率	%	実績	80.7	85.2	89.6			40,000	40,000	40,000	40,000				
					達成率	101.77%	100.95%	100.00%										
					計画	107	114	121										
指標種類2	指標名称2			単位	計画	107	114	121		事業費計 国費 その他 県費	38,898	39,255	39,314	見直し 方向性	方向1	このまま継続		
活動	+	ストック	整備対象地区に対する整備箇所数	箇所	実績	109	115	121			38,898	39,255	39,314					
					達成率	101.87%	100.88%	100.00%										
					計画													
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計 国費 その他 県費								
					実績													
					達成率	-	-	-										
					計画													
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	1.3	1.3	1.1					
	H20	R6	公共治山事業として採択されない「山地災害危険地区」のうち、土砂流出防止機能等が著しく低下し、降雨等で集落等に被害を及ぼす可能性が高い地区の森林等を緊急に整備して、山地災害危険地区の解消を図る。							人件費	8,796	7,865	6,569					

8 大規模林業圏開発林道事業費負担金				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい
指標種類1	指標名称1			単位	計画	391	391	391		事業費計 国費 その他 県費	162,883	103,936	87,231	54,216	評価 開設された林道を活用して、利用区域の主伐及び間伐等の積極的な森林整備に取り組む			
成果	+	70-	圏域内の民有林主伐実施面積	ha	実績	268	301	347			162,883	103,936	87,231	54,216				
					達成率	68.54%	76.98%	88.75%										
					計画	3780	3780	3780										
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3780	3780	3780		事業費計 国費 その他 県費	162,882	103,935	87,230	見直し 方向性	方向1	このまま継続		
成果	+	70-	圏域内の民有林間伐実施面積	ha	実績	3868	3681	2957			162,882	103,935	87,230					
					達成率	102.33%	97.38%	78.23%										
					計画													
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計 国費 その他 県費								
					実績													
					達成率	-	-	-										
					計画													
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.1	0.1	0.1					
	S54	R10	四国西南産地大規模林業圏開発事業の一環として平成19年度まで実施されてきた緑資源幹線林道開設事業(実施主体:国立研究開発法人 森林研究・整備機構)に係る県負担金である。							人件費	677	605	598					

9 森林環境保全基金積立金				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい
指標種類1	指標名称1			単位	計画	505419	515863	598799		事業費計 国費 その他 県費	560,784	557,709	560,115	556,182	評価 継続的な事業実施により、山地災害危険地区の解消が図られるとともに、森林の整備・保全が推進され、土砂流出防止機能等が向上している。			
成果	0	70-	森林環境税予算化額	千円	実績	474481	484450	556566			560,784	557,709	560,115	556,182				
					達成率	-	-	-										
					計画													
指標種類2	指標名称2			単位	計画					事業費計 国費 その他 県費	560,477	557,572	559,896	555,881	見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					実績						560,477	557,572	559,896	555,881				
					達成率	-	-	-										
					計画													
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計 国費 その他 県費								
					実績													
					達成率	-	-	-										
					計画													
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.2	0.2	0.2					
	H17	R6	第4期森林環境税の積立金(R2~R6) 個人700円 法人7%(県民税上乘せ課税)							人件費	1,354	1,210	1,195					

10 森林環境譲与税基金積立金				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地为小 さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	141809	141778	145005		予算	事業費計	141,809	141,778	145,005	143,755	評価	国から交付を受けた森林環境譲与税について、基金に積み立てて管理するとともに、その全額を法定の用途である森林経営管理制度等により森林整備を行う市町を支援する事業として予算化し、執行した。						
成果 + 70-	70-	森林環境譲与税予算化額	千円	実績	141712	144537	143685	国費															
				達成率	99.93%	101.95%	99.09%	その他			110	76	89	83									
				計画				県費			141,699	141,702	144,916	143,672									
指標種類2	指標名称2			単位	実績						決算	事業費計	141,712	144,537	143,685					見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3		
				達成率	-	-	-	国費															
				計画				その他		10		11	13										
				実績				県費		141,702		144,526	143,672										
指標種類3	指標名称3			単位	達成率	-	-	-		人役			1	1	1								
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費		6,766	6,050	5,971									
	R1		水源涵養、災害防止、県土の保全、地球温暖化の防止等の公益的機能の重要性に鑑み、森林の適正な管理を行い災害に強い森林づくりのため、新たな森林管理システムを推進する市町を支援する事業を展開することとし、森林環境譲与税を基金へ積み立てるもの。																				

11 県有林経営事業特別会計繰出金				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地为小 さい			
指標種類1	指標名称1			単位	計画	48994	48994	48994		予算	事業費計	201,566	229,799	2,325,700	162,908	評価	木材価格が比較的好調であるとともに、県営林の管理を林業事業体に長期に委託する新たな取組により、計画の135%の単年度収支を達成した。				
成果 + 70-	70-	県営林経営改善計画における単年度収支額	千円	実績	41323	48708	65922	国費			44,079	57,316	28,756	14,587							
				達成率	84.34%	99.42%	134.55%	その他													
				計画	201566	229799	189204	県費			157,487	172,483	2,296,944	148,321							
活動 0 70-	70-	県営林経営支援のための繰出金	千円	実績	171278	141847	177619	事業費計			171,279	141,847	2,314,115	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3						
達成率				-	-	-	国費	31,300			14,000	27,746									
計画							その他														
指標種類3	指標名称3			単位	実績					県費	139,979	127,847	2,286,369								
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	3.6	3.6	3.6								
	S35	R9	県有林経営事業特別会計は、過去に公庫から借り入れた償還金の返済等により持続的な経営が困難であるため、県営林経営改善計画を策定し、経営の早期健全化に必要な人件費、管理費及び育林経費について一般会計から財政支援を受けている。							人件費	24,358	21,780	21,496								

12 県民と森との交流促進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地为小 さい			
指標種類1	指標名称1			単位	計画	1700	1700	1700		予算	事業費計	21,663	21,663	20,200	21,738	評価	新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントの縮小や施設の利用制限を余儀なくされたが、コロナ禍のアウトドアニーズの高まりにより、森林空間の様々な活用が注目されており、県民と森との更なる交流促進が期待される。				
成果 + 70-	70-	森の交流センターへの相談件数	件	実績	1430	1390	1350	国費													
				達成率	84.12%	81.76%	79.41%	その他			21,663	21,663	20,200	21,738							
				計画	500	500	500	県費													
活動 + 70-	70-	「えひめ山の日の集い」への参加者数	人	実績	2039	352	508	事業費計			15,371	16,526	17,703	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3						
達成率				407.80%	70.40%	101.60%	国費														
計画							その他	15,371		16,526	17,703										
指標種類3	指標名称3			単位	実績					県費											
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	2	2	2								
	H17	R6	森林を利活用する県民との情報交換、県民参加の森づくり活動							人件費	13,532	12,100	11,942								

13 県民参加の森林づくり公募事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	15000	15000	15000		予算	事業費計	15,000	15,000	15,000	評価	県民活動提案型公募事業の応募は計画を上回る件数となり、県民の森林や木材に対する関心は高い。 一方で、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業の廃止や縮小を余儀なくされたが、コロナ禍のアウトドアニーズの高まりにより、森林空間の様々な活用が目立っており、県民参加による活動が期待される。							
成果	+	70-	公募事業への参加者数	人	実績	36799	5771	9924			国費												
					達成率	245.33%	38.47%	66.16%			その他	15,000	15,000	15,000					15,000				
					計画	50	50	50			県費												
指標種類2	指標名称2			単位	計画	50	50	50			決算	事業費計	11,737	10,786					13,184	見直し 方向性	方向1	このまま継続	
活動	+	70-	公募事業(県民活動提案型)への応募件数	件	実績	48	52	48				国費										方向2	
					達成率	96.00%	104.00%	96.00%		その他		11,737	10,786	13,184	方向3								
					計画					県費													
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役		2.6	2.6	2.6	県民の主体的な活動を支援するもので、森林環境税の理念である「森林と共生する文化の創造」の実現に寄与することから、今後も取組みを継続させる必要がある。								
実施 期間	始期	終期	事業の概要					人件費		17,592		15,730	15,525										
	H17	R6	「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民一体となって推進するため、県民の自発的な活動を支援する。																				

14 新たな森林管理システム推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	3000	4500	20000		予算	事業費計	230,816	208,118	190,121	評価	新たな森林管理システムを推進する市町を支援し、県森林管理支援センターを核とした市町連携推進体制の整備や人材の確保・育成、詳細な森林データの提供等を行ったところ、意向調査面積が大幅に増加した。							
成果	+	ストック	意向調査面積	ha	実績	5833	13527	22985			国費	78,313	50,294	25,611					0				
					達成率	194.43%	300.60%	114.93%			その他	152,503	157,824	164,510					47,043				
					計画	2500	2500	2500			県費												
指標種類2	指標名称2			単位	計画	2500	2500	2500			決算	事業費計	192,831	175,215					185,623	見直し 方向性	方向1	このまま継続	
活動	+	70-	間伐面積	ha	実績	2022	2003	1787				国費	68,188	45,431					25,601			方向2	
					達成率	80.88%	80.12%	71.48%		その他		124,643	129,784	160,022	方向3								
					計画	15	15	15		県費													
指標種類3	指標名称3			単位	計画	15	15	15		人役		7.4	7.4	7.4	新たな森林管理システムを推進する市町を支援するため、森林環境譲与税を財源として制度の運用指導、担い手確保対策、森林情報の提供等、市町に対し重層的な支援を行うことで、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を図る。								
実施 期間	始期	終期	事業の概要					人件費		50,069		44,770	44,186										
	R1																						

15 優良種苗確保事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	100	100	100		予算	事業費計	40,015	40,128	38,654	評価	種子採取量は、天候に左右されるものであり、毎年安定量を確保することは困難であるが、豊作時に適量を確保していることから、苗木生産に支障を起すような状況ではない。							
成果	+	70-	苗木の配布率	%	実績	100	100	100			国費	3,744	4,257	4,521					5,000				
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%			その他	31,729	31,027	29,289					30,226				
					計画	200	200	200			県費	4,542	4,844	4,844					4,844				
指標種類2	指標名称2			単位	計画	200	200	200			決算	事業費計	36,327	32,816					37,802	見直し 方向性	方向1	このまま継続	
活動	+	70-	ヒノキの球果採取量	ロット	実績	7	245	215				国費	1,565	4,257					6,871			方向2	
					達成率	3.50%	122.50%	107.50%		その他		30,489	27,525	26,087	方向3								
					計画	200	200	200		県費		4,273	1,034	4,844									
指標種類3	指標名称3			単位	計画	200	200	200		人役		0.3	0.3	0.3	適正な森林造成を推進し、林業振興と山村地域の健全な発展に資するため、優良種苗の供給源である採種園等の管理及び成長に優れた第2世代以降精英樹の育成管理等を行う事業。								
実施 期間	始期	終期	事業の概要					人件費		2,030		1,815	1,792										
	S42																						

19 えひめ森林公園維持管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
指標種類1	指標名称1			計画	100000	100000	100000			予算	事業費計	26,479	26,479	26,479	27,601	評価	新型コロナウィルスの感染拡大により、施設の使用制限を余儀なくされ、年間利用者数は減少したが、コロナ禍のアウトドアニーズの高まりにより、キャンプ場やアスレチックの利用が好調であるほか、森林空間の様々な活用が目立っており、アフターコロナにおいては県民と森との更なる交流促進が期待される。									
成果	+	70-	えひめ森林公園の年間利用者数	人	実績	64353	59608				71937	国費									見直し 方向性	方向1	このまま継続			
					達成率	64.35%	59.61%				71.94%	その他	2	2	2					2			方向2			
					計画							県費	26,477	26,477	26,477					27,599			方向3			
指標種類2	指標名称2			計画							決算	事業費計	26,350	25,884	26,350					方向1	このまま継続					
					実績									国費									方向2			
					達成率	-	-			-			その他	2	2	2	方向3									
					計画								県費	26,348	25,882	26,348										
指標種類3	指標名称3			計画						人役			0.4	0.4	0.4											
					実績																					
					達成率	-	-				-															
					計画																					
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	2,707	2,420	2,389													
	S58		えひめ森林公園の適正な維持管理を行うため、指定管理者に管理を委託する経費と直接県が維持管理を行う経費。																							

20 森林計画樹立費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余 地が小 さい							
指標種類1	指標名称1			計画	74383	68210	99432			予算	事業費計	6,927	6,780	6,604	6,604	評価	地域森林計画樹立面積(民有林面積)は、5年に1度森林計画区毎に調査していることから大幅な変動は見込めない。								
成果	0	70-	地域森林計画樹立面積(民有林面積)	ha	実績	74275	68215				99382	国費	2,947	2,848	2,760					2,760	見直し 方向性	方向1	このまま継続		
					達成率	-	-				-	その他	48							方向2					
					計画							県費	3,932	3,932	3,844					3,844			方向3		
指標種類2	指標名称2			計画	1	1	1				決算	事業費計	5,796	6,527	6,453					方向1	このまま継続				
活動	0	70-	地域森林計画樹立箇所数	箇所	実績	1	1						1	国費	2,474						2,800	2,712	方向2		
					達成率	-	-			-			その他				方向3								
					計画								県費	3,322	3,727	3,741									
指標種類3	指標名称3			計画						人役			4.3	4.3	4.3										
					実績																				
					達成率	-	-				-														
					計画																				
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	29,094	26,015	25,676												
	S37		知事は森林法に基づき民有林を対象に、森林の保続培養、森林生産力の増進、森林の持つ公益的機能の高度発揮及び林産物の安定供給を図るため、伐採・造林・林道開設等の計画(地域森林計画)を策定しなければならない。																						

21 森林保険事務取扱費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
指標種類1	指標名称1			計画	12000	12000	12000			予算	事業費計	550	550	550	550	評価	材価低迷や不在等により施業放置された森林が増加し、保険加入による森林保全の備えに対する意欲は高くないが、毎年度の保険契約はほぼ計画通り。近年の豪雨災害等からの復旧再生には森林保険加入が有効であり、災害予防啓発普及を今後も実施する。									
成果	+	70-	森林保険加入面積	ha	実績	9874	9984				9995	国費									見直し 方向性	方向1	このまま継続			
					達成率	82.28%	83.20%				83.29%	その他	550	550	550					550			方向2			
					計画							県費											方向3			
指標種類2	指標名称2			計画	15	15	15				決算	事業費計	539	439	508					方向1	このまま継続					
成果	+	70-	森林保険加入割合	%	実績	11	11						12	国費									方向2			
					達成率	73.33%	73.33%			80.00%			その他	539	439	508	方向3									
					計画	3950	2350			1050			県費													
指標種類3	指標名称3			計画	3950	2350	1050			人役			0.1	0.1	0.1											
活動	+	70-	森林保険普及啓発物資の配布数	枚・個	実績	2370	2450															2450				
					達成率	60.00%	104.26%				233.33%															
					計画																					
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人件費	677	605	598													
	S36		森林保険加入者に森林災害の予防を啓発することにより、保険事故の減少を図るとともに、森林所有者に森林保険への加入を奨励し、山林火災等に対する防災意識の普及を図る。																							

22 えひめ森林公園整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	100000	100000	100000	/	予算	事業費計	3,713	18,065	115,521	87,710	評価	新型コロナウイルスの感染拡大により、施設の使用制限を余儀なくされ、年間利用者数は減少したが、コロナ禍のアウトドアニーズの高まりにより、キャンプ場やアスレチックの利用が好調であるほか、森林空間の様々な活用が目ざされており、アフターコロナにおいては県民と森との更なる交流促進が期待される。						
成果 + 70-	えひめ森林公園の年間利用者数	人	実績	64353	59608	71937	国費					810											
			達成率	64.35%	59.61%	71.94%	その他	3,713			18,065	115,521	86,900										
			計画				県費																
指標種類2	指標名称2			単位	計画						決算	事業費計	2,159	17,767	75,727					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
			実績				国費							方向2									
			達成率	-	-	-	その他	2,159		17,767		75,727	方向3										
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役	2	2	2	令和4年度は、木製大型ブランコやツリーハウス、キャノピーウォークなどの新たな木製アトラクションを設置したほか、情報発信の強化や森林体験イベント等の実施など、ハード・ソフトの両面から再整備に取り組んでいる。 令和5年度は、管理棟などの建物改修にも着手することとしており、引き続き、認知度向上による誘客促進を図る計画としている。									
実施 期間	始期 R2	終期 R6	事業の概要							人件費	13,532	12,100	11,942										
			えひめ森林公園は、施設の老朽化等により来園者数が伸び悩んでいることから、新たな木製アトラクションの設置や既存施設の改修などの施設整備に取り組むほか、情報発信強化や森林体験イベント等のソフト事業を拡充する。																				

23 全国植樹祭開催準備費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画			3.8	/	予算	事業費計	0	0	1,842	15,194	評価	令和8年春に本県での開催が内定している第76回全国植樹祭の準備費であり、当初のスケジュールどおり、準備委員会を設置し、「基本構想」を策定した。						
成果 + 70-	森とふれあう活動に参加した人数（年間）	万人	実績			5	国費																
			達成率	-	-	131.58%	その他					13,118											
			計画				県費					1,842	2,076										
指標種類2	指標名称2			単位	計画						決算	事業費計	0	0	1,374					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
			実績				国費							方向2									
			達成率	-	-	-	その他						1,374	方向3									
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役			1	全国植樹祭の開催を契機として、森林の整備や木材利用の重要性についての県民の理解を深めることが重要であることから、引き続き、森とふれあう活動を通じて、開催に向けた機運醸成を図る。									
実施 期間	始期 R4	終期 R8	事業の概要							人件費			5,971										
			令和8年に開催予定の第76回全国植樹祭について、開催に向けた準備を行う。																				

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

ns11

森林の保全・整備

1 補助率差額(林道)	コスト (単位：千円)						コスト (単位：千円)			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度		R3年度	R4年度		
評価対象外の理由	事業費計	0	0	0	0	決算	事業費計	0	0	0
後進地域補助率差額	国費	6,766	11,763	7,924	18,916		国費	4,945	8,051	13,933
評価対象外その他の理由(記述)	その他						その他			
歳入のみの措置	県費	-6,766	-11,763	-7,924	-18,916		県費	-4,945	-8,051	-13,933
							人役	0.1	0.1	0.1
							人件費	677	605	598

2 木材生産緊急対策支援事業費	コスト (単位：千円)						コスト (単位：千円)			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度		R3年度	R4年度		
評価対象外の理由	事業費計	0	0	140,305	0	決算	事業費計	0	0	132,627
単年度事業	国費			140,305			国費			132,627
評価対象外その他の理由(記述)	その他						その他			
	県費						県費			
							人役			0.1
							人件費			598